

金利リスク管理（コア預金モデル）の高度化に関する共同研究開始のお知らせ

アリアンツ・グローバル・インベスターズ（以下、アリアンツ GI）は、周南公立大学と静岡銀行およびNS フィナンシャルマネジメントコンサルティング株式会社（以下、NSFMC）とともに、金利リスク管理の高度化に関する共同研究を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

金利環境や人口動態が大きく変化してきている中、銀行の収益強化のためにはより一層の高度な金利リスク管理が求められていることから、本共同研究にて、これまでの金利リスク管理手法を見直し、改善の方向性を見出し、改善策についての検討を行う予定です。

具体的には、「コア預金モデル」と呼ばれる流動性預金のデュレーションを計測する数理モデルに関する研究を行い、欧米諸国の動向や近年のわが国の預金動向などを踏まえながら改善策を見出していきます。

共同研究においては、コア預金モデルの原型を構築した周南公立大学の木島教授が参画し、ドイツに拠点を有するアリアンツ GI が欧米諸国の調査等を行い、静岡銀行およびNSFMC の協力を仰ぎながら共同研究を進めます。静岡銀行は、本共同研究で得られた知見を同行の金利リスク管理に活用し、収益基盤の強化を図ります。将来的には他の銀行にも働きかけを行い、共同研究で得られる知見を銀行業界全体に共有を図っていくことや、銀行経営の根幹をなすALM（アセット・ライアビリティ・マネジメント）の高度化に関する研究も行っていく予定です。

<共同研究メンバーの役割>

アリアンツ GI	欧州最大級の損保会社グループとしてドイツをはじめ世界各国に拠点を有する資産運用会社。リスクラボとしてミュンヘン工科大学等と学術的なネットワークを有する部門が本共同研究を担当
周南公立大学 木島正明教授	コア預金モデルの原型の構築者で、同モデルは多くの銀行で内部モデルとして採用されている。共同研究では学術的な面からサポートを行う
静岡銀行	預金動向に関するデータや地域金融機関としての知見を提供
NSFMC	金融システムベンダー大手の日鉄ソリューションズグループの一員で、コア預金モデル構築に関するデータサイエンス・システム開発を担当

本資料は、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・グループ会社（以下、当社）が作成したものです。当社は Allianz SE 傘下のグループ会社です。内容には正確を期していますが、当社が必ずしもその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載されている内容は既に変更されている場合があり、また、予告なく変更される場合があります。本資料の一部または全部について、当社の事前の承諾なく、使用、複製、転用、配布及び第三者に開示する等の行為はご遠慮ください。

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 424 号

加入協会：一般社団法人日本投資顧問業協会/一般社団法人投資信託業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会